



「つくってあそぼう！親子木工教室」の参加者とともに

市長コラム

日っ初っ心

秋田市長 ● 穂積 志(もとむ)

夏休みの思い出

もくもくと湧き上がる積乱雲にセミの大合唱、小・中学校も夏休みに入り、子どもたちは目を輝かせ、家族のかたがたは、毎日のお世話に汗を流している頃かと思えます。私自身、正月の冬休みや新学期を待つ春休みよりも、夏休みは今でも時々思い出すほど鮮烈です。先般、そんな幼い頃の思い出がよみがえるようなイベントに参加する機会がありました。

一つは開館20周年を迎えたアルヴェにある自然科学学習館。「生物」「自然」「宇宙」をテーマに、体験学習やワークショップを通して子どもたちの知的好奇心を刺激し知的創造力を育むことが目的の施設です。不思議を見つけ、解き明かすきっかけを生み出す場として、日頃から科学実験ショーなどのイベントを行うなど、これまで370万人という多くの来館者に親しまれてきています。このたびは20周年を記念し、ドローン体験コーナーが設置されました。近年

のドローンの普及はめざましく、市場としても急成長を遂げており、操縦や開発に携わるエンジニアの育成が強く求められています。操作体験をしている子どもたちの様子を近くで見えていたものが、生き生きとしたまなざしで挑戦する姿に感動を覚え将来が楽しみに思えてきました。

また同じように20周年記念として見て・触れて・学ぶための企画「DINO ALIVE 超恐竜体験」が開催されました。恐竜の圧倒的な迫力を肌で感じ、リアルによみがえらせることのできる今の科学技術の魅力を十分に堪能していたのだと思います。

もう一つは、秋田県建築士会主催の「建築士の日」記念事業・親子体験学習です。これはにぎわい交流館を会場に「つくってあそぼう！親子木工教室」と銘打ち、文字どおり金づちやドリルなどを使って杉材でいすを作っていました。子どもたちは真剣な表情で作品を仕

上げることに夢中になり、保護者のかたも童心に帰ったようにわが子との共同作業を楽しんでいました。中にはうれしそうに出来映えを披露してくれた子どももいました。作品を手にした記念写真を見ると、自分の手で完成させた愛着や達成感があるのか、その誇らしげな顔が印象的でした。私も久々に手を動かしてみました。私もかつて同じように夏休みに木材でいすを作ったときのことなどを懐かしく思い出しました。

夏休みはこれからが本番です。思い出づくりのフィールドはどこにでもあるでしょう。この号でも、「大森山自然塾 夏休みスペシャル」や「夏の風車見学会」風力発電を徹底研究！」など、思い出づくりのお手伝いになるような案内が載っています。令和6年の夏、子どもたちにとって、楽しく鮮やかな記憶として刻まれる夏休みとなることを願っています。



◆市長の動向などは、市ホームページでお伝えしています。 <https://www.city.akita.lg.jp>

災害情報を入手して
早めの避難行動を!



災害から身を守るため積極的に情報収集し、早めの避難行動をとることが重要です。災害情報の入手には、左記の防災ネットあきたや市公式LINEを活用しましょう。
それぞれのコードをスマホなどで読み込んでアクセスしてください。

●問い合わせ 防災安全対策課

☎(888)5434

防災ネットあきた

▼災害情報や避難情報などが、登録したEメールアドレスに配信されます



防災ネットあきた

秋田市公式LINE

▼友だち登録をすると、災害発生時、避難情報などが配信されます



市公式LINE



昨年の豪雨災害による災害
廃棄物の戸別収集の申し込みは、
8月20日(火)までです

●問い合わせ

環境都市推進課

☎(888)5709



秋田市への寄付ありがとうございます

株式会社アイネットワークスから、子どもたちの自然科学に対する教育の充実に役立ててほしいと、自然科学学習館開館20周年記念事業へ10万円を寄付していただきました。

●問い合わせ

自然科学学習館

☎(887)5330

…6月26日の受納式。

穂積市長の右が、株式会社アイネットワークスの鎌田良勝代表取締役社長、佐藤智好専務取締役、左が佐藤教育長



株式会社秋田住宅流通センターから、子どもたちの自然科学に対する教育の充実に役立ててほしいと、自然科学学習館開館20周年記念事業と展示機器更新へ10万円を寄付していただきました。

●問い合わせ

自然科学学習館

☎(887)5330

…6月26日の受納式。

穂積市長の右が、株式会社秋田住宅流通センターの北嶋暢哉代表取締役社長、左が佐藤教育長



秋田北ロータリークラブから、昨年の豪雨により被災した太平洋山の登山道などの復旧費用に役立ててほしいと、22万2千230円を寄付していただきました。

●問い合わせ

公園課☎(888)5753

…6月28日の受納式。

穂積市長の右が、秋田北ロータリークラブの小野貴信前会長、小松貴会長、納谷崇幹事



東北電力労働組合秋田県本部から、昨年の豪雨災害の復旧・復興に役立ててほしいと、22万円を寄付していただきました。

●問い合わせ

防災安全対策課

☎(888)5434

…6月28日の受納式。

穂積市長の右が、東北電力労働組合秋田県本部の加藤忠浩委員長、大友陽介副委員長、同席した萩原市議

